

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

第46回東京都農業祭(植木部門)で、市内農家の方が特別賞を受賞しました

4月15日・16日、神代植物公園広場特設会場(調布市深大寺元町五丁目)で第46回東京都農業祭(植木部門)が開催され、次の市内農家の方々が特別賞を受賞されました。おめでとうございます。



松村俊夫さん(右)、松村勇希さん(左)

◆東京都植木農業協同組合 組合長賞 松村俊夫さん(中里) 出品名: ジューンベリー

◆東京都農業共済組合 組合長賞 松村勇希さん(中里) 出品名: 西洋シャクナゲジョイフルデ

菱電商事株式会社の緑地保全活動に感謝状を贈呈しました

4月10日、東京都による「東京グリーンシップ・アクション」を通じて、松山緑地保全地域の保全活動を行っている菱電商事株式会社に、市は感謝状を贈呈しました。



菱電商事株式会社常務取締役東京支社長山崎秀治氏(右)と、渋谷市長(左)

同社は三菱電機グループのエレクトロニクス専門商社で、毎年2回、多いときには100人を超える社員とご家族が、「清瀬の自然を守る会」とともに緑地内の枯損木処理や散策路の整備などに尽力されています。今年で12年目となり、企業の社会貢献活動の模範としての功績がたたえられました。

「高齢者等の見守り活動に関する協定」を締結しました

4月20日、市は、多摩新聞販売同業組合清瀬支部・武蔵野ヤクルト販売株式会社・日本郵便株式会社清瀬郵便局・東都生活協同組合との間で「高齢者等の見守り活動に関する協定」を締結しました。



多摩新聞販売同業組合清瀬支部・武蔵野ヤクルト販売株式会社・日本郵便株式会社清瀬郵便局・東都生活協同組合の皆さんと、渋谷市長(中央)

この協定は、支援が必要と思われる高齢者などを発見したときに、その状況を速やかに市や地域包括支援センターなどに通報することで、市民の安全・安心な生活に寄与することを目的としています。

「第14回まちづくりフォーラム」開催

昨年度寄せられた、まちづくりに関する提案の審議内容や市長への提言を紹介し、意見交換を行います。先着40人

審議内容 「清瀬市の歴史的文化財等の保存について」「高齢者の仕事(活用)を考えるまちづくりについて」「清瀬市内子ども関係機関周辺を禁煙地帯に！」

日時 5月20日(土)午後2時～3時45分
場所 生涯学習センター ※直接会場へ。

問合せ 企画課市民協働係 ☎042・497・1803

※今回の俳句は「第8回石田波郷俳句大会ジュニアの部」から。学年は大会時。

清瀬 小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。選評：石田波郷俳句大会実行委員会

おとうさんやさしくしてね子どもの日 芝小三年 岩崎那由多
おとうさんは、いつも子どものことを大切に思っているのだけれど、仕事がいそがしくて、ふだんはあまりかまってくれません。でも、この日は思いっきり甘えて、おとうさんをひとりじめしたいのです。
およげたよみずがながてなばくのなに 清小一年 磯部恭佑
おふろのようにつかまるころがないので、プールはきらいだったけれど、させられてバタバタしているうちに、なんとおよげられるようになった。もぐりすることもできます。もうみずはこわくありません。
滝の音まわりの声をのんでいく 二小一年 山中美優
おふろは大量の水が滝つぼ目にかけて落ちていくので、近寄ると大きな音に驚かされます。いま、近づいてゆく人たちの話し声が、滝の音に消されて次第に聞こえなくなりました。音が声をのむという表現が的確です。

3本の木とともに

先月23日の日曜夕方、とても不思議な光景に出会いました。妻に車に乗せて所沢方面に走り、レストラン馬車道を過ぎ、JR武蔵野線のガードの先50メートルの道路端にカラスが2羽いました。1羽は道路に仰向けに倒れて顔を上げており、もう1羽は心配そうに立ちすくみ傍で覗き込んでいました。「あれっ！車にひかれたのかな？」と思いながら、ゆっくりとセンターラインをまたぎながら通過していきました。バックミラーで確認したら、後続車がスピードを出して迫ってきて、カラスはあわてて、1羽は仰向けに歩道側に飛びよけ、もう1羽は普通に寄り添って飛びました。

とにかく、仲間のことを心配して見つめている姿が印象的でした。カラスにも仲間を思う心がある。ごみ袋を食い荒らすなど全く行儀が悪い鳥だが、決めつけてはいけなしいと思えました。そして、はっと気がつきました。そう、4日前に、日本サッカー協会のシンボルマークは八咫鳥(やたがらす)だと市長室で久保さんから教えてもらった！八咫鳥は神武天皇東征のとき、熊野から大和に入る険路の先導となった大鳥です。

それにしても何で、あんな不思議なカラスの姿に出会ったのだらうと思いついていたら、3日後の26日に納得がきました。3月27日・28日に水再生センターのサッカー場で開催された「清瀬・被災地サッカーフェスティバル」の関係者が報告に来てくれた。清瀬市長

渋谷 金太郎

弾道ミサイル発射時の行動について

北朝鮮からの弾道ミサイルは発射から極めて短時間で着弾します。ミサイルが着弾する可能性がある場合は、防災行政無線により注意喚起の緊急情報が放送されます。緊急情報が流れたら、適切な避難行動(屋外にいる場合はでき

る限り丈夫な建物や地下街に避難、屋内の場合は窓を閉め離れる)をとっていただきますようお願いいたします。

詳しくは、国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/> をご覧ください。

新庁舎建設基本設計作成に関わる意見公聴会

市では、作成を進めている新庁舎建設の基本設計の内容について市民の皆さんからご意見を伺うため、意見公聴会を開催します。意見公聴会は、設計者から設計業務の進捗状況などについて説明を行い、市民の皆さんからご意見を伺う機会になります。

今回の意見公聴会は、今後実施を予定しているパブリックコメントと同様に、皆さんの意見を伺える大切な機会と考えています。事前申込みは不要ですので、ぜひご出席ください。

日時 6月4日(日)午後2時から2時間程度
場所 アミューホール ※直接会場へ。
問合せ 新庁舎建設室新庁舎建設係 ☎042・497・1805

「赤ちゃんのチカラプロジェクト」に参加できる赤ちゃん親子を募集(一学期)

市では、NPO法人ウイズアイ、NPO法人子育てネットワーク・ピッコロの協力のもと、「命の大切さ」を学ぶ授業「赤ちゃんのチカラプロジェクト」を、市内の小・中学校において実施しています。

今年度も、小学校高学年と中学3年生の授業に、子どもと一緒に参加していただける方を募集します。対象 実施月に首がすわっていて、歩く前までの子どもとその親

場所	日程
芝小	6月12日(月)
七小	6月28日(水)
二中	6月13日(火)・14日(水)・15日(木)
五中	6月20日(火)・21日(水)
清中	7月6日(水)・7日(木)
三中	7月12日(水)・13日(木)

日程・場所 右表参照
申込み・問合せ 小学校はNPO法人ウイズアイ ☎042・452・9765、中学校は実施日の2週間前までにNPO法人子育てネットワーク・ピッコロ ☎042・444・4533へ

募集 臨時職員(保育士)

職種 保育士(若干名)
職務内容 正規保育士の補助など
勤務場所 市内保育園
勤務時間 平日午前8時30分～午後5時
時給 1,070円
申込み・問合せ 市販の履歴書ま

たは市ホームページからダウンロードできる臨時職員登録申込書に必要事項を記入し、写真添付のうえ保育士証の写しを添えて直接子育て支援課保育・幼稚園係 ☎042・497・2086へ